

できることから はじめよう

へ かんが
ごみを減らすことについて考えてみよう！

つか
詰め替える



ぶん べつ
分別する



し げん
資源にする



なお
直す



つか
マイバッグを使う



ゆずる



た
食べきる



しょうがっこう
小学校

ねん
年

くみ
組

なまえ
名前



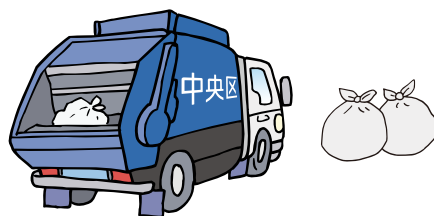
中央区

はじめに

たくさんの人が暮らし、働いている中央区では、毎日たくさんのごみと資源が出ます。

この本は、みなさんに今の中央区のごみと資源のようすを知ってもらい、ごみの減量やリサイクルの必要性を勉強してもらうために作りました。

お友達や家族と一緒にごみと資源について考え、みんなで協力して、できることから始めてみましょう。



もくじ

① わたしたちの社会	1
② ごみはどのくらい集められているの？	2
③ ごみと資源はどうやって分けるの？	3
④ ごみと資源のゆくえ	5
⑤ どうしてごみを減らすの？	6
⑥ ごみ減量作戦 チャレンジしてみよう！	7
⑦ ごみを減らすための3つの「R」	9
⑧ ごみ・資源分別クイズ！	15
⑨ 清掃工場のしくみ	16
⑩ ごみの最終処分場	18

いま、わたしたちが暮らしている社会は、たくさんのものに囲まれ、ほしいものが簡単に手に入る便利で豊かな社会になりました。

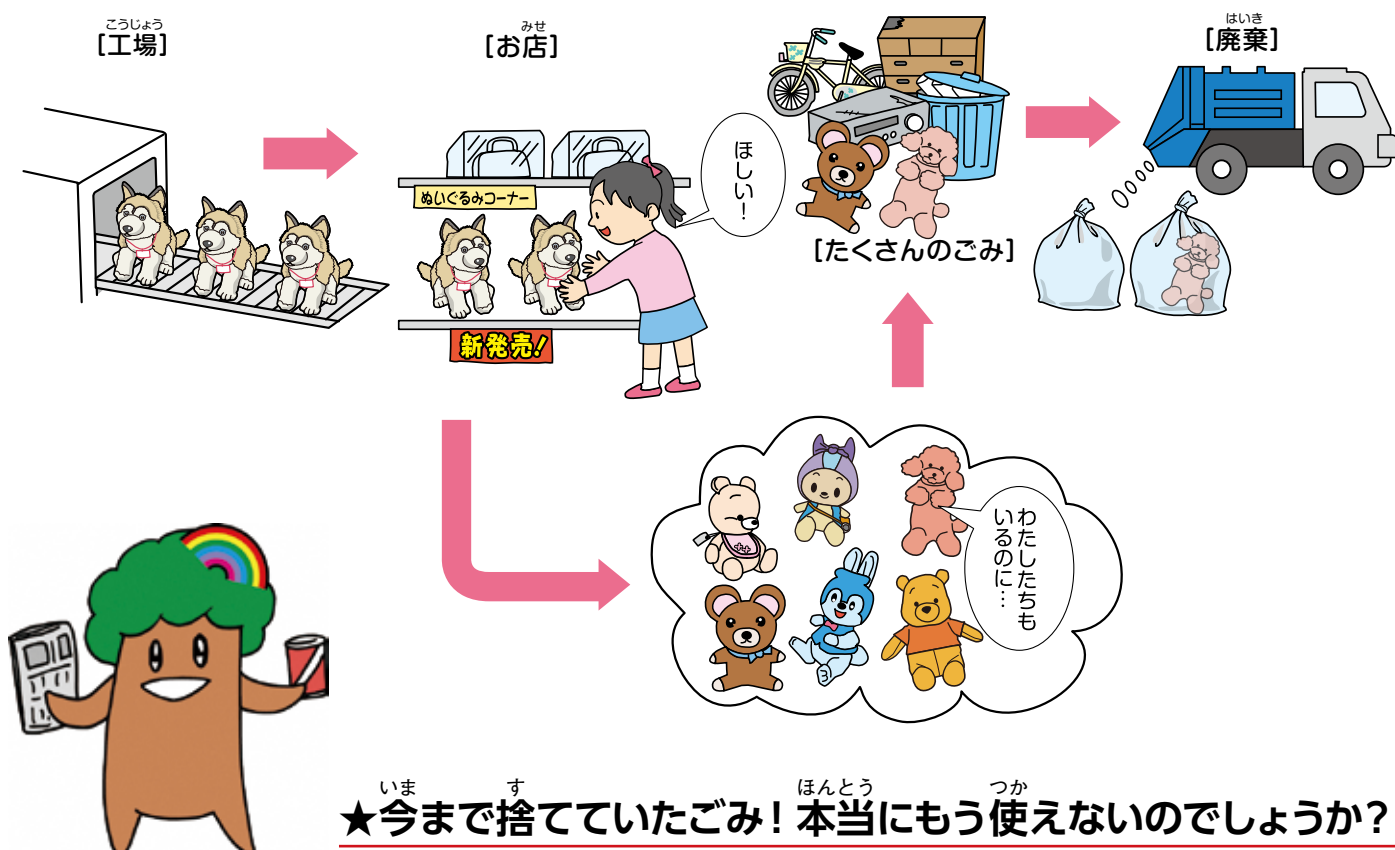
でも、ほしいものが簡単に手に入る便利で豊かな社会の裏で、簡単にものを捨てる社会になってはいないでしょうか？

◎ここ1週間にどんなものを捨てたかな？ 書き出してみよう！

普段、どんなものを捨てていますか？



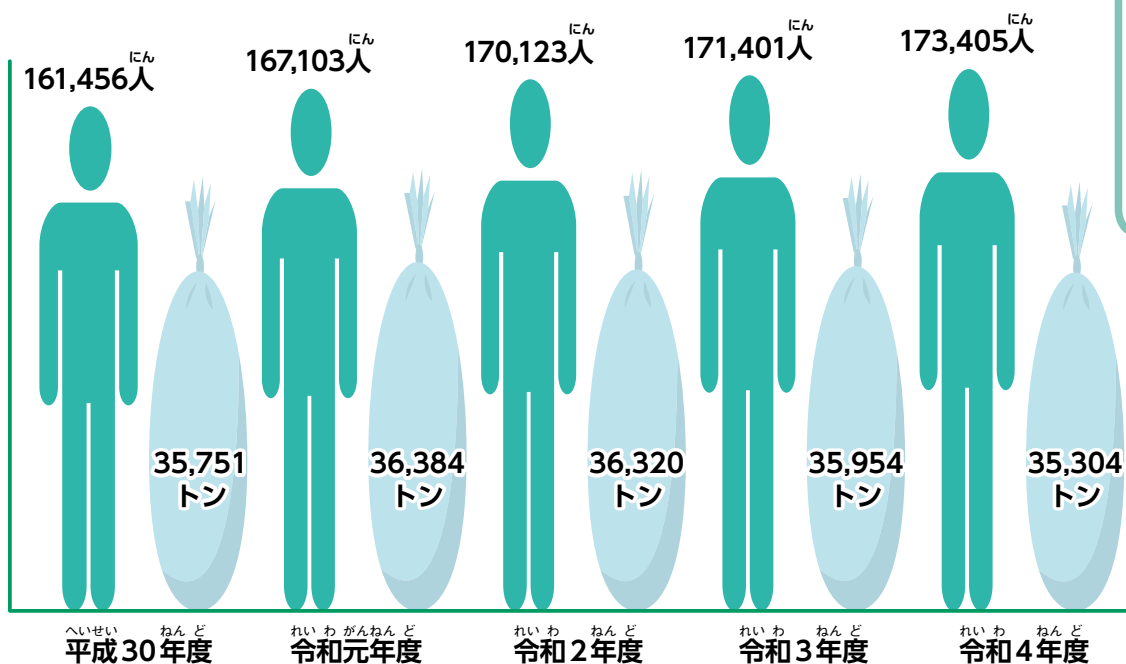
ものの一方通行の社会になっていませんか？



ごみはどのくらい集められているの？

※ごみの量は燃やすごみ・燃やさないごみ・粗大ごみの合計、人口（外国人人口も含む。）は各年10月1日現在

中央区が収集したごみの量と人口のうつりかわり



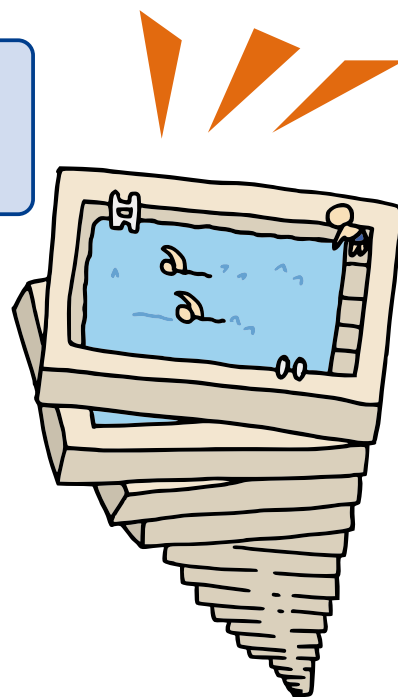
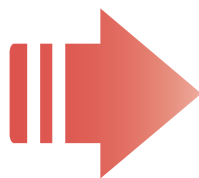
平成30年度と令和4年度を比べると、人口は7.4%増加していますが、ごみの量は1.3%減少しています。



中央区で令和4年度の1年間に収集したごみの量



このごみの量を25mプールに入れると
やく約324杯分にもなります。



▼ まめ情報 ▼

東京23区では、ごみ1kgを処理するのに
やく約66円かかっています。（令和4年度）



=

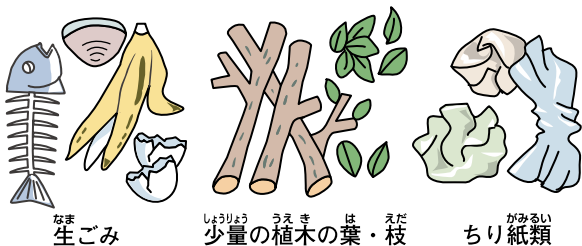


ごみと資源はどうやって分けるの？

中央区では、**燃やすごみ**・**燃やさないごみ**・**資源**・**プラマーク**
 (プラスチック製容器包装)・**粗大ごみ**に分けて収集しています。
 みなさんは、正しく分別していますか？



燃やすごみ

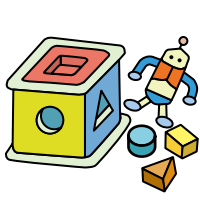


生ごみ

少量の植木の葉・枝

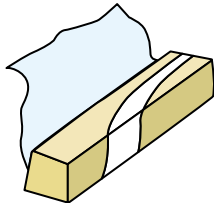
ちり紙類

【プラスチック製品】



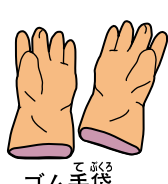
おもちゃ

CD/CDケース



ラップ

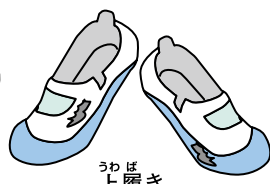
【ゴム・皮革製品】



ゴム手袋



ゴムホース



上履き

燃やさないごみ



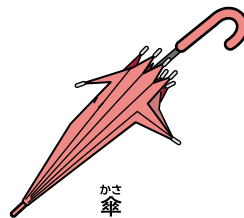
ガラスのコップ



お茶碗



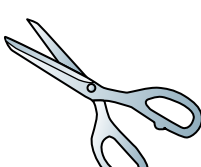
アルミホイル



かさ



電球



はさみ

30cm以下の家電製品



加湿器



アイロン など

資源

もう一度製品に生まれ変わるもの



新聞



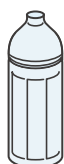
雑誌



雑紙



段ボール



ペットボトル※



びん



びん



缶

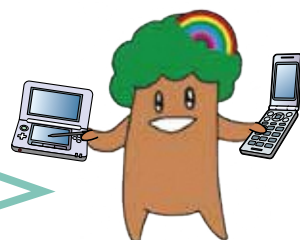


金属製のなべ・やかん・フライパン



スプレー缶
カセットコンロ用ガスボンベ

拠点回収 (11ページ) で
 も、家電製品の一部を小
 型家電として集めていて、
 資源として価値のある金
 属に生まれ変わっていま
 す。詳しくは★小型家電
 (14ページ) を見てくだ
 さい。



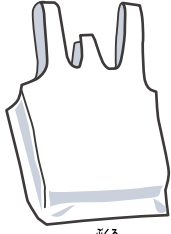
スプレー缶やカセット
 コンロ用ガスボンベは、
 必ず中身を使い切って
 から捨ててください。
 そのまま捨てると清掃
 車などの火災の原因に
 なってしまいます。

※ペットボトルのキャップとラベルはプラマーク(4ページ)へ

プラマーク (プラスチック製容器包装)



商品を入れるプラスチック製の「容器」や商品をつつ「包装」でこのマークがついているもの



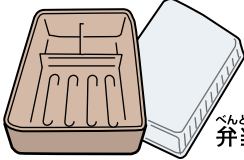
レジ袋



菓子袋



卵パック



弁当の容器



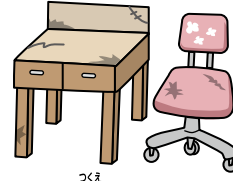
ペットボトルのキャップとラベル

そだい 粗大ごみ

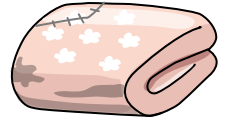
1 辺の長さがおおむね 30 cm をこえるもの



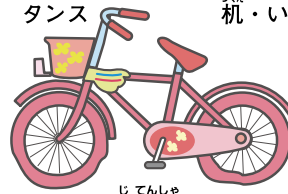
ダンス



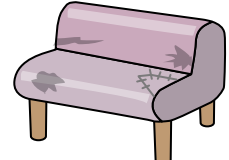
机・いす



布団



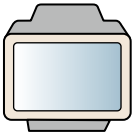
自転車



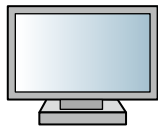
ソファ

ごみとして出せないもの

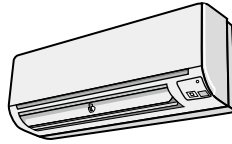
家電リサイクル法対象品目



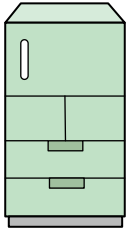
ブラウン管テレビ



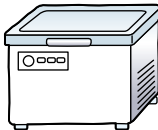
液晶・プラズマテレビ



エアコン



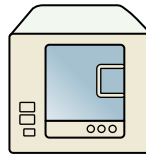
冷蔵庫



冷凍庫



洗濯機

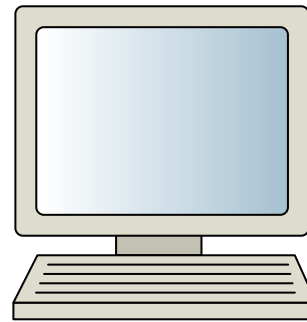


衣類乾燥機

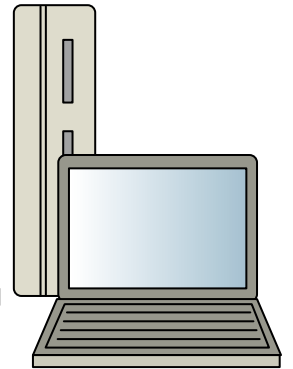
→ 買い替えまたは購入したお店に引き渡す。

使わなくなった対象家電製品は、法律でリサイクルが義務付けられているため、ごみとして出すことができません。きちんとリサイクルされるためには、正しい引き取り先をお願いしなければなりません。

パソコン



パソコン



ノートパソコン

→ メーカー（作った会社）、または国認定の小型家電回収業者に引き渡す。

分別に役立つマーク



アルミ缶



スチール缶



紙製容器包装



紙パック



リターナブルびん



PET

ペットボトル製品



プラスチック製容器包装



ダンボール

